

## 講義シラバス

科目名	プロフェッショナルへの道 I	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	1年生		
講師名	吉田 亜紀	講師 プロフィール	本校卒業後、美容室、ヘアセットサロン勤務						

**【授業を通じての到達目標】**

業界の基本知識を学び、必要な身構え、気構え、心構えを身に付ける。  
主体的な姿勢を育み、自らで考え行動できる力、社会人として必要な人間力を身に付ける。

**【学習内容】**

目標設定をして振り返りを行う  
ガイダンス/ゼミ/その他講義などを通して就職活動に向けての基本、知識を学ぶ

**【使用教科書・教材・参考図書】**

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

プロ道ファイル/筆記用具

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/17)	【到達目標】小テスト3点 オリエンテーション/シラバス/学年歴/目標設定/2年後の手紙 プロ道ファイル確認/学校生活のルールについて/	⑨ (6/19)	【到達目標】小テスト3点 アシプロ日報の確認/欠席について/セレクト授業について 着物のハナさん
② (4/24)	【到達目標】小テスト3点 学外研修(東京・海外)/グループワーク GWの宿題/目標設定と振り返り/AURAゼミ	⑩ (6/29)	【到達目標】小テスト3点 学年歴確認/就職滑動について/ベルリンの決め事
③ (5/1)	【到達目標】小テスト0点 ゼミ/ガイダンス振替で休講	⑪ (7/3)	【到達目標】小テスト4点 B☆side 対面授業
④ (5/15)	【到達目標】小テスト3点 サソコレ	⑫ (7/10)	【到達目標】小テスト3点 性教育セミナー/JESCメイク願書書き/スライド作成方法/ベルリン
⑤ (5/21)	【到達目標】小テスト3点 GW振り返り/アシプロの日報提出について/アシプロ表記入/学生プレス告知	⑬ (7/17)	【到達目標】小テスト3点 夏休みのしおり/夏休みの宿題/スライドまたは動画作成
⑥ (5/29)	【到達目標】小テスト3点 地域清掃について/避難訓練について/目標設定振り返り	⑭ (8/21)	【到達目標】小テスト3点 夏休みの振り返り/行事確認(ベル選択・ベルコン)/定期試験について
⑦ (6/5)	【到達目標】小テスト3点 地域清掃	⑮ (8/28)	【定期試験】60 定期試験
⑧ (6/12)	【到達目標】小テスト3点 地域清掃の振り返り/東京研修について	<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

**【履修に当たっての心構え・留意点】**

忘れ物をしない/授業の姿勢に注意する

## 講義シラバス

科目名	トータルビューティ (ネイル・ハンドエステ)	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	1年生		
講師名	大窪史子	講師 プロフィール	日本ネイリスト協会本部認定講師。2011年ネイルアトリエmipccipをオープン。ネイル技術指導や各種資格講習の講師活動を中心に、サロンワークにも従事している。これまでに、セミナー講師、コンテスト審査、検定試験審査、イベントでの技術デモンストレーションなどを経験。						

### 【授業を通じての到達目標】

現場に必要な基本的ネイルの技術、ハンドマッサージを学ぶ。  
また現場で必要な人間力を学び、奉仕の精神を現場で身に付ける。

### 【学習内容】

ネイルの基礎技術とハンドマッサージを学び、自分やモデルへの施術を通して実践的な技術を身につける。  
また、ネイルアートやネイルチップ制作を通してデザイン力を養い、ヘアメイクと連動した作品制作や撮影まで行う。

### 【使用教科書・教材・参考図書】

ネイル教材一式

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

毎授業後にTeamsに掲載される次回授業の案内を確認し、必要な準備を行うこと。やむを得ず欠席した場合は、配布資料やデモ動画を確認し、可能な限り各自で学習を補い、次回の授業に支障がないよう備えること。

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/16)	【到達目標】 自分の地爪の長さや表面を整え、ポリッシュカラーリングができるようになる。 (小テスト3点)	⑨ (6/18)	【到達目標】 カラージュをもとにデザインを考案し、ネイルアートチップを作成することができるようになる。 (小テスト3点)
② (4/23)	【到達目標】 モデルの地爪の長さや表面を整え、ポリッシュカラーリングができるようになる。 (小テスト3点)	⑩ (6/25)	【到達目標】 ネイルアートテクニックのバリエーションを学び、さまざまなネイルアートができるようになる。 (小テスト3点)
③ (4/30)	【到達目標】 ネイルケア用具を適切に扱い、キューティクルニッパーを使用したネイルケアとポリッシュカラーリングができるようになる。 (小テスト3点)	⑪ (7/2)	【到達目標】 デザイン案に基づき、ネイルアートチップを制作し表現できるようになる。 (小テスト5点)
④ (5/14)	【到達目標】 アートテクニックのバリエーションを学び、モデルの爪にネイルアートができるようになる。 (小テスト3点)	⑫ (7/9)	【到達目標】 複数のアートテクニックを組み合わせ、完成度の高いネイルアートチップを制作できるようになる。 (小テスト5点)
⑤ (5/19)	【到達目標】 ハンドマッサージの手法を習得し、ネイルケアからハンドマッサージまで一連の施術ができるようになる。	⑬ (7/16)	【到達目標】 テーマに沿ってデザインを整理し、ネイルとヘアメイクの提案内容をまとめることができるようになる。
⑥ (5/28)	【到達目標】 ボトルを持ったままカラーリングするテクニックを習得し、テーブルがない環境でも施術ができるようになる。 (小テスト3点)	⑭ (8/20)	【到達目標】 提案内容をもとにネイルチップを制作し、作品として仕上げるができるようになる。 (小テスト3点)
⑦ (6/4)	【到達目標】 環境に応じた施術方法を考え、必要な工夫をしながら現場を想定した施術ができるようになる。 (小テスト3点)	⑮ (8/27)	【定期試験】60 制作した作品を用いてトータルで表現し、撮影まで行うことができるようになる。
⑧ (6/11)	【到達目標】 自分の爪サイズに合わせたネイルチップを作成することができるようになる。 (小テスト3点)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

### 【履修に当たっての心構え・留意点】

技術だけでなく、相手への配慮や丁寧な施術を意識して取り組むこと。  
また、準備や片付けも含めて主体的に行動し、責任を持って授業に参加すること。

## 講義シラバス

科目名	ベーシックメイク	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	1年生		
講師名	松丸亜弥美	講師 プロフィール	ヘアメイクサロン経営。テレビ・広告・ブライダル・撮影なども行っている						

**【授業を通じての到達目標】**

メイクの基礎を学び、様々なメイクに対応できる基礎知識を身につける。  
合わせて現場で必要な人間力を身に付け、現場に行ける様になる。

**【学習内容】**

メイクの基礎をしっかりと身に付け、応用技術も学ぶ

**【使用教科書・教材・参考図書】**

メイク道具一式・筆記用具

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

事前準備(授業前までに準備)

日時	授業計画	日時	授業計画
① 4/15	【到達目標】小テスト3点 オリエンテーション(自己紹介・道具の確認・授業内容の確認)メイクの仕上がりを左右する保湿・マッサージが出来るようになる	⑨ 6/17	【到達目標】小テスト2点 ブラシを使い綺麗なリップメイクが出来るようになる
② 4/22	【到達目標】小テスト2点 ベースアイテムを使い、肌の質感・立体感・お悩みをカバーしたベースメイクが出来るようになる※下地FDは手で塗る	⑩ 6/24	【到達目標】小テスト3点 フェイスチャートに色をのせカラーバランスやメイクのイメージを付ける
③ 4/29	【到達目標】小テスト2点 ベースメイクアイテムを使い、肌の質感・立体感・お悩みをカバーしたベースメイクが出来るようになる※下地FDはスポンジで塗る	⑪ 7/1	【到達目標】小テスト3点 フェイスチャートに色をのせカラーバランスやメイクのイメージを付ける
④ 5/13	【到達目標】小テスト2点 アイシャドウ・ビューラー・マスカラ・アイラインの基本的な使い方、引き方	⑫ 7/8	【到達目標】小テスト4点 可愛い印象のメイクの理論を知りメイクが出来るようになる
⑤ 5/20	【到達目標】小テスト2点 アイメイク～アイシャドウのグラデーションが綺麗に出来るようになる&アイラインが綺麗に引けるようになる	⑬ 7/15	【到達目標】小テスト4点 カッコいい印象のメイクの理論を知りメイクが出来るようになる
⑥ 5/27	【到達目標】小テスト3点 眉メイク～アイテムを使い分けて綺麗な眉が描けるようになる	⑭ 8/19	【到達目標】小テスト4点 定期試験対策
⑦ 6/3	【到達目標】小テスト3点 眉メイク～ソフトな印象・きりっとした印象の眉の違いを知り描けるようになる	⑮ 8/26	【定期試験】60 定期試験
⑧ 6/10	【到達目標】小テスト3点 骨格によるチークの似せ方	<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

**【履修に当たっての心構え・留意点】**

名札・必須道具の忘れ物は小テストよりマイナスとする

## 講義シラバス

科目名	ベーシックヘア	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	1年生		
講師名	岸田知紘	講師 プロフィール	札幌ビューティ・メイク専門学校卒業。美容師免許取得。管理美容師取得。卒業後、(株)田谷に入社。経験を経て、ヘアセットの世界へ。セット歴18年。フリーの講師の他、メイク・着付けの技術を活かし、活動の場を広げています。						

### 【授業を通じての到達目標】

ヘアセットの基礎を学び、様々なヘアセットに応用できる基礎技術を身につける。  
現場に必要な人間力を身に付け現場に行けるようになる。

### 【学習内容】

基礎を知る。技術は反復により一層の理解を深める。【出来る】【分かる】が自信に繋がりがり向上心へとつながる。ヘアセットの面白さが分かる。

### 【使用教科書・教材・参考図書】

セットウィッグ・クランプ・ホットカーラー・ロールブラシ・ダッカルル・ピン類

黒ゴム・ゴムを切るハサミ・ハードスプレー・ドライヤー・水スプレー

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/14)	【到達目標】道具の名前を知り デモンストレーションで使い方を覚えてわかるようになる。 自己紹介/デモンストレーション/ 道具の説明/ 道具の使い方/ブロッキング /1束に挑戦する 小テスト 0点	⑨ (6/16)	【到達目標】現場で仕えるものから複雑なものまで編み込みの種類を知り、出来るようになる 様々な編み込み 2 小テスト 3点
② (4/21)	【到達目標】ホットカーラーの技術を通してコームの使い方がわかるようになる。 コームの使い方/ホットカーラーの説明/巻き方と実践/ 一束(相モデル) 小テスト 3点	⑩ (6/23)	【到達目標】現場で仕えるものから複雑なものまで編み込みの種類を知り、出来るようになる ホットカーラー全頭巻き/編み込みと巻き髪のヘア 小テスト 3点
③ (4/28)	【到達目標】全頭巻きの配置がわかるようになる。ピン打ちの理論がわかるようになる。 ホットカーラー全頭巻き/ピンの説明/ピンの理論と実践 小テスト 3点	⑪ (6/30)	【到達目標】人頭の扱い方がわかるようになる。逆毛が分かるようになる。 ホットカーラー全頭巻き(人頭相モデル)/ 逆毛の理論・やり方・実践 小テスト 3点
④ (5/12)	【到達目標】ピン打ち・シニヨン ができるようにになる。 ホットカーラー全頭巻き/シニヨンを作る。オニピンの説明・使い方/ シニヨンの応用 1 小テスト 3点	⑫ (7/7)	【到達目標】夜会巻きの作り方がわかるようになる。 夜会巻きの作り方 夜会巻きの歴史 小テスト 4点
⑤ (5/19)	【到達目標】ピン打ち・シニヨンができるようにになる。 ホットカーラー全頭巻き/ピン打ち/シニヨン応用2 小テスト 3点	⑬ (7/14)	【到達目標】 定期試験 練習 小テスト 3点
⑥ (5/26)	【到達目標】ヘアアイロンの使い方・巻き方が理解できるようにになる。 ホットカーラー 全頭巻き/ヘアアイロンの説明・実践/ 簡単なブロー・ピン打ち 小テスト 3点	⑭ (8/18)	【到達目標】 定期試験 練習 ウィッグの洗いや 小テスト 3点
⑦ (6/2)	【到達目標】ヘアアイロンが巻けるようになる。 ホットカーラー全頭巻き/ヘアアイロン巻き/ 様々な巻き方/簡単なブロー 小テスト 3点	⑮ (8/25)	【定期試験】60 定期試験

【到達目標】日本の編み込みができるようにになる。

⑧  
(6/9)  
様々な編み込み 1  
小テスト 3点

### 【成績評価の方法と基準】

- 小テスト40点/定期試験60点
- 評価  
A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点)  
E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)
- 評価方法  
評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。

### 【履修に当たっての心構え・留意点】

名札・忘れ物は小テストよりマイナスとする。

## 講義シラバス

科目名	ベーシックファッション	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	1年生		
講師名	國枝知夏	講師 プロフィール	東京でフリーのスタイリストとして老若男女問わずタレント・アーティスト・俳優の方々を担当しCM、映画、バラエティ、雑誌、MV、ショーなど様々な現場に20年程携わる						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
ファッション業界におけるヘアメイクとファッションのつながりを理解し、習得したファッション基礎知識をトータルバランスへ活用出来るようになる。									
<b>【学習内容】</b>									
洋服の基本を理解しなら色々な方向からファッションを理解していくことができるようになる									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
筆記用具・ファイル・携帯(タブレット) その他必要なものは講義毎に					講義内で終わらない作業は持ち帰り提出期限までの宿題とする				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4 /16 )	【到達目標】2点 オリエンテーション:自己紹介・シラバス確認と授業の流れについて				⑨ (6 /18 )	【到達目標】2点 服のシルエット(〇〇ライン)を理解することができる			
② (4 /23 )	【到達目標】2点 アパレル業界におけるトレンドの作られ方について理解することができる				⑩ (6 /25 )	【到達目標】5点 服のシルエット(〇〇ライン)を理解しそれを活かしたコーディネート提案ができる			
③ (4 /30 )	【到達目標】2点 年代別ファッションを理解することができる(1950～)				11 (7/1水)	【到達目標】2点 骨格に合う服の選び方についてと視覚効果について理解することができる			
④ (5 /14 )	【到達目標】2点 年代別ファッションを理解することができる				⑫ (7 /9 )	【到達目標】5点 骨格に合わせたスタイリング提案ができる			
⑤ (5 /21 )	【到達目標】2点 年代別ファッションを理解することができる(～現在)				⑬ (7 /16 )	【到達目標】2点 トレンド感性とTPOIについて理解することができる			
⑥ (5 /28 )	【到達目標】5点 〇〇年代コーディネートを組むことができる				⑭ (8 /20 )	【到達目標】4点 決められたテーマに合わせたトータルスタイリング(前期で学んだことを最大限に取り入れて)ができる(定期試験準備)			
⑦ (6 /4 )	【到達目標】2点 生地素材・織り方・特徴を理解することができる				⑮ (8 /27 )	【定期試験】60 決められたテーマに合わせたスタイリング発表			
⑧ (6 /11 )	【到達目標】3点 生地素材・織り方・特徴を理解することができる(オリジナル生地サンプル作成)				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									
忘れ物、授業態度も毎講義の小テストの点数に反映します。									

## 講義シラバス

科目名	メイクテクニック (メイク検定)	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	1年生		
講師名	メイクアップアトリエ 宍戸優・森夏子	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、プライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校講師、更に世界の4大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが17名所属するヘアメイク事務所です。						

### 【授業を通じての到達目標】

基礎のメイクの仕方と接客マナーの大切さを学び、JESCメイク検定が合格出来るようになる

### 【学習内容】

接客マナーを意識し、30分以内でナチュラルメイクを仕上げる事が出来るようになる

### 【使用教科書・教材・参考図書】

メイク道具一式、テキスト、筆記用具

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/14)	【到達目標】小テスト2点 道具の名称とケア方法、身だしなみ、セッティングをし、P21までの内容を出来るようになる (P5～21、40、72)	⑨ (6/16)	【到達目標】小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試
② (4/21)	【到達目標】小テスト2点 セッティング、身だしなみを再確認し、パウダーまでを相モデルで出来るようになる (P72～75)	⑩ (6/23)	【到達目標】小テスト5点 【中間チェック】事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(35分) 筆記模試
③ (4/28)	【到達目標】小テスト2点 事前準備からアイメイクまでを相モデルで出来るようになる (P26～31)	⑪ (6/30)	【到達目標】小テスト3点 韓国メイク※左右対称
④ (5/12)	【到達目標】小テスト2点 事前準備からアイブロウまでを相モデルで出来るようになる (P22～25)	⑫ (7/7)	【到達目標】小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試
⑤ (5/19)	【到達目標】小テスト3点 事前準備からチーク・リップまでを相モデルで出来るようになる (P32～39)	⑬ (7/14)	【到達目標】小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる (30分) 筆記模試(夏休み)
⑥ (5/26)	【到達目標】小テスト3点 接客を意識し、事前準備からリップまで相モデルで出来るようになる(40分) 次回のコラーージュ作成	⑭ (8/18)	【到達目標】小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試(夏休み明け)
⑦ (6/2)	【到達目標】小テスト3点 カラーメイク ※左右対称	⑮ (8/25)	【定期試験】60点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試
⑧ (6/9)	【到達目標】小テスト3点 ラメ、グリッターメイク※左右対称	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

### 【履修に当たっての心構え・留意点】

忘れ物や準備不足、相モデルに対して施術のしづらい言動・行動、授業運営を妨げる行為などは自己管理不十分・迷惑行為とし、小テストの減点対象とします。

## 講義シラバス

科目名	アシスタントプログラム I	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	1年生		
講師名	石川紗織・高尾彩里	講師 プロフィール	三景スタジオ退社後、フリーランスヘアメイクへ転向。 約10年間、冠婚葬祭、広告など様々なジャンルのヘアメイクを担当し、現在はヘアメイク マネージメント会社を運営。 札幌市内外、婚礼会場、フォトスタジオと提携し、主に婚礼業務を行う。						

ヘアメイク業界の現場に必要な知識・アシスタントとして必要な現場の動きを身に付ける。  
アシスタントとして仕事をする際のクライアントやスタッフへの気配り、現場のマナーを身に付ける。

授業内の学びの様子を学生がSNSで発信出来る様になる。

### 【学習内容】

アシスタントに必要な技術や知識を学ぶ

### 【使用教科書・教材・参考図書】

ヘアメイク道具一式、筆記用具

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① 4/16	【到達目標】1点 オリエンテーション	⑨ 6/18	【到達目標】3点 時間内にフルメイクが出来る
② 4/23	【到達目標】1点 現場に行く際の心構えや必要な物を理解する	⑩ 6/25	【到達目標】3点 ヘアアレンジのバリエーションを増やす
③ 4/30	【到達目標】3点 アシスタントワークを理解する	⑪ 7/2	【到達目標】3点 ヘアアレンジのバリエーションを増やす
④ 5/14	【到達目標】3点 ヘアを根本からストレートにできる。肌を綺麗に作る事が出来る	⑫ 7/9	【到達目標】3点 美しいまつ毛のメイクが出来る
⑤ 5/21	【到達目標】3点 ウィッグを使って簡単なヘアアレンジが出来る	⑬ 7/16	【到達目標】1点 一人で時間内にヘア・メイクがフルで出来る
⑥ 5/28	【到達目標】3点 アイメイクが出来る	⑭ 8/20	【定期試験】60 一人で時間内にヘア・メイクがフルで出来る
⑦ 6/4	【到達目標】3点 色々な巻き髪を理解する	⑮ 8/27	【定期試験】60 一人で時間内にヘア・メイクがフルで出来る
⑧ 6/11	【到達目標】10点 【中間チェック】ウィッグで課題の巻き髪が出来る	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

### 【履修に当たっての心構え・留意点】

## 講義シラバス

科目名	フォトシューティング	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	1年生		
講師名	石川紗織・鹿内魁人	講師 プロフィール	三景スタジオ退社後、フリーランスヘアメイクへ転向。 約10年間、冠婚葬祭、広告など様々なジャンルのヘアメイクを担当し、現在はヘアメイク マネジメント会社を営む。 札幌市内外、婚礼会場、フォトスタジオと提携し、主に婚礼業務を行う。						

**【授業を通じての到達目標】**

撮影現場での現場力を養い、即戦力として活躍するための技術と人間力を身に付ける。  
撮影技法を学び、目的に応じた機材選定・セッティング・撮影が主体的に行える。

**【学習内容】**

撮影の基礎を学び、作品作りの習慣をつける

**【使用教科書・教材・参考図書】**

ヘアメイク道具一式、筆記用具

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

日時	授業計画	日時	授業計画
① 4/17 ●	【到達目標】2点 オリエンテーション	⑨ 6/19 ●	【到達目標】2点 携帯カメラで自分で撮影が出来る
② 4/24 ●	【到達目標】2点 撮影の基礎を理解する	⑩ 6/26 ●	【到達目標】3点 携帯カメラで自分で撮影が出来る
③ 5/1 ●	【到達目標】2点 撮影ラフを理解する	⑪ 7/3	【到達目標】2点 撮影ヘアメイクを学ぶ
④ 5/15 ●	【到達目標】3点 ポージングのバリエーションを増やす	⑫ 7/10	【到達目標】3点 作品を作り上げることが出来る
⑤ 5/22 ●	【到達目標】2点 ロケ撮影を学ぶ	⑬ 7/17	【到達目標】2点 作品を作り上げることが出来る
⑥ 5/29 ●	【到達目標】3点 ロケ撮影を学ぶ	⑭ 8/21	【到達目標】2点 作品を作り上げることが出来る
⑦ 6/5	【到達目標】2点 作品作りの基礎を理解する	⑮ 8/28 ●	【定期試験】60点 作品を作り上げることが出来る
⑧ 6/12 ●	【到達目標】10点 【中間チェック】作品作りの基礎を学ぶ	<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

**【履修に当たっての心構え・留意点】**

## 講義シラバス

科目名	ブライダルヘアメイク I	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	1年生		
講師名	メイクアップアトリエ 福士智子・箱石結衣	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校講師、更に世界の4大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが17名所属するヘアメイク事務所です。						
【授業を通じての到達目標】									
ブライダル業界の知識やヘアメイク技術の基礎を身につける。									
【学習内容】									
様々な専門的な技術を学ぶ									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ヘアメイク道具一式									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/17)	【到達目標】小テスト3点 自己紹介、シラバス説明、私達の仕事、ブライダルについて詳しく学び、理解できるようになる				⑨ (6/19)	【到達目標】小テスト4点 ブライダルを意識し、相モデルでメイクが出来るようになる(画像を模写)			
② (4/24)	【到達目標】小テスト3点 ブライダルメイクを意識し、ベース(ツヤ肌)からポイントメイクまでをセルフメイクで、出来るようになる(画像を模写) フェイシャルマッサージ相モデル				⑩ (6/26)	【到達目標】小テスト4点 ブライダルを意識したヘアセットができるようになる(ウィッグでハーファアップスタイル)			
③ (5/1)	【到達目標】小テスト3点 ブライダルメイクを意識し、ベース(マット肌)からポイントメイクまでを相モデルで、出来るようになる(画像を模写)				⑪ (7/3)	【到達目標】小テスト0点 特別授業			
④ (5/15)	【到達目標】小テスト3点 ブライダルメイクを意識し、ベース(マット肌)からポイントメイクまでを相モデルで、出来るようになる(画像を模写)				⑫ (7/10)	【到達目標】小テスト4点 ブライダルを意識したヘアセットができるようになる(相モデルでダウンスタイル)			
⑤ (5/22)	【到達目標】小テスト3点 ブライダルメイクを意識し、ベース(ツヤ肌)からポイントメイクまでを相モデルで、出来るようになる(画像を模写)				⑬ (7/17)	【到達目標】小テスト4点 定期試験に向けてイメージを膨らませ、コンセプトシートを記入出来るようになる(ヘアードまで決める) 夏休み			
⑥ (5/29)	【到達目標】小テスト3点 ブライダルメイクを意識し、フルメイクを相モデルで出来るようになる(4枚の画像の中から選び模写)				⑭ (8/21)	【定期試験 1組目】60点 【プロのカメラマンを呼び、作品撮り】 イメージ通りにヘアメイクを仕上げ、ひとつの作品を作り上げられるようになる(ヘアード装着、ダウンスタイル指定)※相モデル1組目 夏休み明け			
⑦ (6/5)	【到達目標】小テスト3点 ブライダルメイクを意識し、フルメイクを相モデルで出来るようになるパール・ラインストーン使用・学校側で用意(画像を模写)				⑮ (8/28)	【定期試験 2組目】60点 【プロのカメラマンを呼び、作品撮り】 イメージ通りにヘアメイクを仕上げ、ひとつの作品を作り上げられるようになる(ヘアード装着、ダウンスタイル指定)※相モデル2組目 夏休み明け			
⑧ (6/12)	【到達目標】小テスト3点 ブライダルメイクを意識し、フルメイクを相モデルで出来るようになるカラーメイク(画像を模写)				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									